

森林作業者やアウトドア愛好者の皆様へ 冬もヒグマに注意！

平成27年1月26日、釧路管内の山林において、森林施業に従事していた男性がヒグマに襲われ死亡する事故が発生しましたが、同様の事故は過去にも発生しています。

【冬期間（1/1～3/15）に発生したヒグマによる人身事故（S37年度以降）】

発生年月日	発生場所	事故発生時の活動	被害者		被害程度
			性別	年齢	
昭和55年2月25日	網走管内	森林作業	男	50才	重傷
平成2年3月7日	空知管内	森林作業	男	52才	軽傷
平成7年2月13日	網走管内	森林作業	男	51才	負傷
平成27年1月26日	釧路管内	森林作業	男	64才	死亡

一般的にヒグマは冬眠しますが、冬は絶対にヒグマに遭遇しないということではありません

- ヒグマは冬期間、山林内の地中に掘った穴の中など（冬眠穴）で冬眠しますが、周囲の音や振動などで目を覚ますことがあります。
- ヒグマの冬眠穴は、北海道内の山林ならどこにでもある可能性がある一方で、雪に覆われているなどにより、外見から冬眠穴を見つけることは困難です。
- 森林施業に伴う作業や山スキーなどの野外活動は、冬眠中のヒグマを起こす原因となる可能性があり、その結果、人身事故に至ることがあります。

あなたがヒグマの事故に遭わないために、冬の間は次のことに注意してください

- 山野で活動する際は、冬期であっても常にヒグマの存在を意識するとともに、足跡などの痕跡などがいないか十分に確認しましょう。
- 活動する地域のヒグマの生息状況などについて、事前に市町村役場や北海道猟友会支部などから情報収集するようにしましょう。